

保育所における自己点検・自己評価(令和3年度実施分)

A: 大変良い B: 良い C: 一部検討を要する D: 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

| 項目 | 内 容 | 評 価 | | | | 意見・改善策 |
|----------|--|-----|---|---|---|--|
| | | A | B | C | D | |
| 保育目標について | (1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。 | ○ | | | | 発達課題を明記して、保育目標を具体化している。 |
| | (2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。 | ○ | | | | 特色ある保育理念を目標とし、その保育理念を生かせるよう定めている |
| | (3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。 | | ○ | | | 保育所保育指針の目標に沿うように努力し、保護者の願いについても、出来る限り取り入れるよう努力している。 |
| | (4) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。 | ○ | | | | 年初の職員会議及び、月一度の職員会議においても、常に確認をし共通理解を図っている。 |
| 保育について | (1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。 | ○ | | | | 年初において、年齢別の指導計画を作成し、日々の保育において実践するようにしている。 |
| | (2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。 | | ○ | | | 保育所保育指針に基づき、子どもに対する援助と子育て支援の実施を目指している。 |
| | (3) 環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。 | | ○ | | | 人的・物的・自然的環境を意識した課程を目指し、日々の保育の実践において、工夫するよう努力している。 |
| | (4) 素材・用具を適切に活用しているか。 | | ○ | | | 素材に毎に製作などを実施し、保育用具についても、大切に扱うよう指導している。 |
| | (5) 第三者による評価結果を基に、保育の改善に努めているか。 | | ○ | | | 保護者へのアンケートを実施して保育の改善に努めるよう実施している。 |
| 日時等 | (1) 一日の流れ(デイリープログラム等)は現行で良いか。 | | ○ | | | 現行の一日の流れは、子どもたちのリズムに合っている。 |
| | (2) 保育時間は地域や保護者の要望に応えているか。 | | ○ | | | その時々、保護者のニーズに注意を払っており、要望に応えている。 |
| 行事について | (1) 行事の種類や実施回数は適切か。 | | ○ | | | 行事の種類などは適切であると思うが、実施回数に関しては、コロナウイルスの影響もあったため、実施が難しかった。 |
| | (2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。 | | ○ | | | 保育士同士で、行事担当を決め、共通理解のもとに実施している。 |
| | (3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。 | | ○ | | | それぞれの年齢に合わせて、自主的に決めたいものを実践できるように指導している。 |
| | (4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。 | | | ○ | | 計画・実施については良いが、それを評価し、改善につなげていくことが課題である。 |
| | (5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。 | | ○ | | | 出来る限り、保護者の要望に応えようと検討している。 |

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

| 項目 | 内 容 | 評 価 | | | | 意見・改善策 |
|-------|------------------------------|-----|---|---|---|---|
| | | A | B | C | D | |
| 分掌・体制 | (1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。 | | ○ | | | 職員会議・管理職チーム・各委員会などの組織運営を行っている。 |
| | (2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。 | | ○ | | | それぞれの職務内容を理解し、職員相互による協働体制をとっている。 |
| | (3) 職員の配置は適材・適所か。 | | ○ | | | 施設長は、職員の職場内での働き方を確認しながら、本人の適性などについて、理解を深めようと努力している。 |

| | | | | | |
|-----------|--|---|---|---|--|
| | (4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。 | | ○ | | 一人の職員に仕事の分担が偏らない様に表などを用いてローテーションをしている。 |
| 運営 | (1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 | | ○ | | 委員会時においては、議案書を作成の上、効率よく適切に会議を進められるよう務めている。 |
| | (2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を借しむことなく施設の運営に関わっているか。 | | ○ | | 職員は対して、施設運営についての話をし、理解を深めていけるようにしている。 |
| | (3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。 | ○ | | | それぞれの職務の合間を利用し、各時間調整を図って必要な打ち合わせをしている。 |
| 年齢別・クラス経営 | (1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。 | | ○ | | 1年ごとの保育目標と週案、月案による目標を定めて、保育をしている。 |
| | (2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。 | | ○ | | それぞれの特色を生かし、乳幼児の実態に即して。日案・週案を作成している。 |
| | (3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。 | | ○ | | 年間・月間・週間・日案において、それぞれのねらいを定め、保育をしている。 |
| | (4) 同年齢及び異年齢時間の効率的な活動の充実を図っているか。 | | | ○ | コロナウイルスの影響もあり、以前ほどの異年齢交流は少なくなっているが、兄弟姉妹関係の中、それぞれのクラスの理解を深めている。 |
| | (5) 意義や趣旨を理解したチーム作りを行っているか。 | | ○ | | 各保育士には、意義や趣旨を理解してもらい、より良いチームとなれるよう行っている。 |
| | (6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。 | | ○ | | 各園児の記録などを書き留めている。 |
| 保健・安全指導 | (1) 年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。 | | ○ | | クラス毎の保健対策を意識している。 |
| | (2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。 | | | ○ | 避難訓練は、年間計画に基づき、月1回、実施しているが、交通安全指導は実施できなかった。 |
| | (3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。 | | ○ | | 保健だよりを季節ごとに発行し、家庭での実践が出来るように啓発している。 |
| | (4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。 | | ○ | | 家庭からの情報提供などを参考にして、感染予防に努めている。 |
| 保育所内研究・研修 | (1) 研究主題は、保育目標の具現化に繋がるものであるか。 | | ○ | | 保育目標達成のため、研究主題を設けている。 |
| | (2) 保育所内研修の計画・運営は適切か。 | | ○ | | 毎月、グループごとの研修をしている。 |
| | (3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。 | | ○ | | 研究保育を公開し、意見交換をしている。 |
| 保育所外研修 | (1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。 | | ○ | | 研修会などの周知を図り、希望する職員に対して、職場内のシフトについて便宜を図り、参加しやすい体制を整えている。 |
| | (2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を保育所内に還元しているか。 | | ○ | | 職員会議において、研修報告を実施し、その内容について周知している。 |
| 情報について | (1) 乳幼児や保護者に関する個人情報をご正しく取り扱っていますか。 | ○ | | | 就業規則などに守秘義務を課し、それぞれの職員に適正に取り扱うよう、指導している。 |
| | (2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。 | ○ | | | 適切に処理している。 |
| | (3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成しているか。 | ○ | | | 作成・管理している。 |
| 施設 | (1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。 | | ○ | | 施設内外の設備について、適時安全点検を行っている。 |
| | (2) 遊具・用具などを、活用しやすいように整理・保管しているか。 | ○ | | | 遊具・用具などの収納棚を設置して整理・保管している。 |

| | | | | | |
|-------------|--|---|---|---|---|
| 設備 | (3) 不審者などに対応する周到な配慮を行っているか。 | | | ○ | さす又の準備など、不審者が入ってきたときにどう対応するか、準備をすることが大事である。 |
| | (4) 掲示板、掲示場所などを適切かつ効果的に活用しているか。 | ○ | | | 保護者向け張り紙を出して、周知できるようにしている。 |
| 出納・経理 | (1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。 | ○ | | | 適切に処理している。 |
| | (2) 予算管理を適切に行っているか。 | ○ | | | 予算に対する支出に注意を払い、必要な場合、補正予算を組んで対処している。 |
| | (3) 毎日の収支について、適切に管理をしているか。 | | ○ | | 現金の残高に注意を払い、収支計算を実施している。 |
| 施設間交流・連携 | (1) 他の施設の指導者同士が、打ち合わせや事前研修などを行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。 | | | ○ | コロナのため、交流などは控えている。 |
| | (2) 参観や保育・授業などに参加するなどして、小学校などの教育を理解しているか。 | | | ○ | 小学校での教育を理解するよう努めているが、実践までは至っていない。 |
| 家庭・地域社会との連携 | (1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか。 | | | ○ | コロナ禍のため実施は難しい。 |
| | (2) 保護者を含む地域の人材活用の時期、内容は適切か。 | | ○ | | 地域の人材に依頼して、クラシックバレエ、茶道、空手などの指導をお願いしている。 |
| | (3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。 | | | ○ | 保育内容の情報交換はまだできていない。 |
| | (4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。 | | | ○ | コロナの影響がなくなった際は検討する。 |
| 子育て支援の推進 | (1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育士等を開放しているか。 | | ○ | | 一時保育、園庭解放を実施しているが、コロナ禍のため、実施に慎重を期している。 |
| | (2) 地域に住む子どもどうし、或いは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。 | | ○ | | 月一度の子供会の実施をしている。 |
| | (3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。 | | | ○ | コロナ禍のため親の集いは実施できなかった。 |
| | (4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。 | | ○ | | 希望する保護者や、子どもの発達について、必要な場合、相談する機会を設けている。 |
| | (5) 医療機関、児童相談所、子育て支援センターなどの専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。 | | ○ | | 発達について課題のある乳幼児への支援と、施設との連携を図っている。 |
| 情報の発信 | (1) 保育所だより、クラス通信、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。 | | ○ | | 萌だよりの発行・ホームページを利用した施設情報の発信に努めている。 |
| | (2) 行事や子育て支援事業などを、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。 | | | ○ | 地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知出来るように検討したい。 |
| 外部評価 | (1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。 | | ○ | | 保護者に対してアンケートを実施し、結果を職員で共有し、施設運営に生かせるように、利用する予定。 |
| | (2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。 | ○ | | | 実施可能なところから、改善に努めている。 |